

附属図書館内設置端末機利用についてのお願い

—マナーを守って学習・研究の便利な道具に—

附属図書館では、1階、2階、3階に端末機を設置しています。

1階：OPAC・CD-ROM検索用、電子図書館専用端末

2階：インターネット用端末

3階：インターネット用端末と総合メディアセンター・オープンスペースラボ
(25台)

最近、これらの端末の一部が意図的に破壊されたり、端末を使いたくて多くの人が待っていても、ゲームに熱中する一部の人に占有されるなど困った事態が起っています。

いくつか事例をご紹介します。当然ごく一部の人の問題ですが、利用者の皆様に快適に端末機を利用していただくため、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

1. ゲームセンターまがいの、長時間ゲームによる端末機占有
2. 各種ゲームソフトその他ハードディスクに不要なソフトウェアのインストール
麻雀ゲーム等各種ゲームソフト等、WinZip(圧縮・解凍)、Lhasa(解凍)、Quick Time(映像・画像)、Real Player(動画)、Al-Mail等各種メーカー、秀丸等各種エディタ、FTP各種ソフト
3. 初期設定の変更
Webの初期画面をyahoo等に変える、タイマーの設定を変える等
4. サーバーへのいたずら、データの破壊
CA on CDの1998年のデータがいたずらされ、多くの利用者にご迷惑をかけました。

いくつか例を挙げましたが、これらはほんの一部です。おそらく一部の人の心ない行為だと考えられますが、これらによって、図書館の端末機を使ってすべき学習・研究等本来の目的を達せられない人たちがたくさんいます。

また、図書館員が毎朝開館前に全部の端末機の点検をするなど、非常に無駄な労力を使っています。(そうしなければならぬほど事態は深刻です)

このような事態が続けば、附属図書館として具体的な規制をしなければなりません。ごく一部の人の行為によってそのような事態になるのは避けたいと思っています。

マナーを守り、「附属図書館にある端末機は、自分一人のものではない。」という当然の良識を持って附属図書館の端末機をご利用いただくようご理解・ご協力をお願いします。

